

# ヒナバッタ新聞

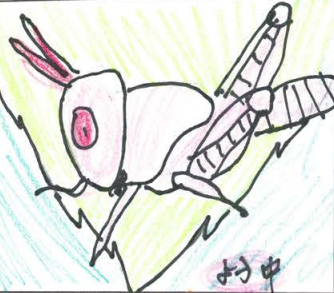


9月1日発行

392  
なかがはこ

## ヒナバッタのつみっ

ヒナバッタは、  
 身長 25~30mm の小さいバッタ  
 草原でも好んで生  
 きています。  
 ヒナバッタの成虫は、  
 茶色ですが、よう虫は  
 明るいピンク色です。  
 日本全土に見られます。  
 ヒナバッタの足は強  
 力なツバネのように働  
 く、シツリシツリとい  
 うゴムの特殊なパ  
 ンク管へにありまし  
 た。



あたまは長く、目が丸い。  
 むねは大きく、まじまじと見えます。  
 はしには、はしのかたまりがあります。

体のフクリ

音の方

食べ物  
 十分な水分と、  
 植物の葉を食  
 入ります。

ヒナバッタの  
 集結記

ヒナバッタは、  
 春、夏、秋、冬  
 どの季節にも見  
 られます。

さなご

とき  
 6~12月に見  
 られます。

このまじり

春 夏 秋 冬